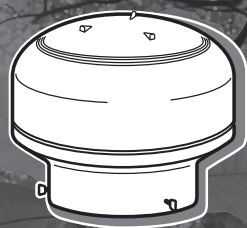


形 名

VT-12SA  
VT-12DA



東芝換気扇(トレコン・先端形)

## 取扱説明書

- このたびは東芝換気扇(トレコン・先端形)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

### もくじ

安全上のご注意	・1～2
各部のなまえ	・3～4
使いかた	・4
お手入れのしかた	・4～5
臭突の建てかた	・5
取り付けかた	・6
仕 様	・6
修理を依頼される前に	・7
ご不明な点や修理に関するご相談は	・7

# 安全上のご注意

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



### 警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。



### 注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

- ＊１:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。  
＊２:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。  
＊３:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## 警告



使用を  
中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する  
発煙・発火・感電のおそれがあります。  
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。  
《異常・故障例》  
●スイッチを入れても羽根が回転しない  
●運転中に異常音や振動がする  
●回転が遅い、または不規則  
●こげ臭いにおいがする



分解・修理  
禁止

修理技術者以外の人は、分解、修理（※）をしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



交流100V使用

電源は交流100Vを使う  
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



ぬれた手禁止

電源プラグや分電盤のブレーカーはぬれた手で抜き差し、切／入しない  
感電の原因になります。



改造禁止

改造はしない  
火災・感電・けがの原因となります。



プラグを  
抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る  
感電・けがの原因になります。



使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
火災・感電の原因になります。



水かけ禁止







水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない  
感電の原因になります。












取付注意

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする  
また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する  
火災・感電の原因になります。

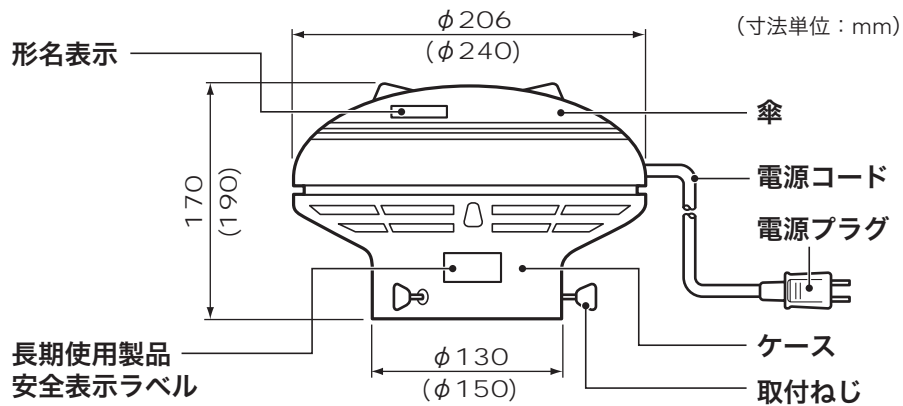
## ⚠ 警告

 <p><b>禁止</b></p> <p>電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 電線に荷重をかけない 火災・感電の原因になります。</p>	 <p><b>破損禁止</b></p> <p>電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない (傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないこと) いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。</p>
 <p><b>確実に取り付ける</b></p> <p>電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p><b>入り切り禁止</b></p> <p>ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない ガス爆発の原因になります。</p>
 <p><b>ほこりをとる</b></p> <p>電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因になります。</p>	 <p><b>ポリ袋廃棄</b></p> <p>包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に廃棄または保管する 頭からかぶるなどすると、口や鼻を塞ぎ、窒息する原因になります。</p>

## ⚠ 注意

 <p><b>電気工事が実施</b></p> <p>電気工事は電気工士が(※)行う 電気工士以外の人が工事をすると、火災・感電・けがの原因になります。 ※電気工士への依頼は、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。</p>	 <p><b>接触禁止</b></p> <p>ケースのすき間から、棒や針金などを入れない 感電・けがの原因になります。</p>
 <p><b>確実に取り付ける</b></p> <p>強度のある場所に確実に取り付ける 落下により、けがの原因になります。</p>	 <p><b>プラグを持って抜く</b></p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。</p>
 <p><b>使用禁止</b></p> <p>異常な振動がするときは、使わない 本体・部品の落下により、けがの原因になります。</p>	 <p><b>プラグを抜く</b></p> <p>長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。</p>
 <p><b>手袋着用</b></p> <p>取付け、お手入れのときは、ゴム手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがの原因になります。</p>	 <p><b>確実に取り付ける</b></p> <p>ケース・傘や部品は確実に取り付ける 落下により、けがの原因になります。</p>
 <p><b>炎禁止</b></p> <p>炎があたる場所には取り付けない 火災の原因になります。</p>	

# 各部のなまえ



## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### ■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年 【設計上の標準使用期間】 10年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

### ■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

### ■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50/60Hz	
	温 度	20℃	
	湿 度	65%	JIS C9603参照
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台 所 2 410時間/年 ●トイレ 2 614時間/年 ●居 室 2 193時間/年 ●浴 室 1 671時間/年	

(注)\* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8 760時間/年とする。

### ■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

## つぎのことは必ず守ってください

### 取付場所

- 換気扇付近の温度が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取り付けないでください。プラスチック部品や本体部分がいったり、色や形が変わることがあります。
- コンセントは雨のかかるところには取り付けないでください。感電・絶縁不良の原因になります。



## つぎのことは必ず守ってください

### 取り付けのとき

- 垂直取付形ですので、臭突はなるべく垂直に取り付けてください。  
傾けて取り付けますと、便槽に雨水が入ることがあります。
- 臭突に取付ねじで固定してください。  
取り付けが不完全ですと風などにより吹き飛ばされたり、落下することがあり危険ですから確実に取り付けてください。
- コンセントは専用コンセントを設けてください。  
電源は必ずコンセントからとってください。たこ足配線や電灯用配線（ソケットなど）からのご使用は過熱の恐れがありますのでおやめください。
- 塗料・雰囲気（排気）やトレコン設置での接着剤の使用はおやめください。  
塗料や接着剤の溶剤はモータのベアリングをいためます。

### ご使用時

- 回転中は危険ですからケースの中に指やものを絶対に入れないでください。

### お手入れのとき

- 換気扇はていねいに取り扱い、絶対にものにぶついたり、ぶら下げたり、振り回したりしないでください。
- 取付ねじのゆるみ、部品の破損などがないか定期的（6ヵ月ごと）に取り付け状態を点検してください。

## 使いかた

壁取り付けの電源スイッチでファンの「排気」「停止」を行います。

## お手入れのしかた

お手入れする前には必ず電源プラグを抜いてください。

### ■お手入れの前に

- 電源プラグを抜きます。または分電盤のブレーカーを切ります。  
※必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 手袋をご使用ください。
- 台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。

### ■お手入れ

トレコンは屋外にさらされ、直射日光・風雨などのきびしい自然環境を常にうけております。耐久性のよい材料を使用していますが定期的（3ヵ月ごと）にお調べのうえ、下記項目を確かめてからご使用ください。また、必要によりお取り替えください。

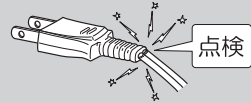
- 異常な振動や騒音がないこと。
- 本体が確実に取り付けられていること。

つづく

# お手入れのしかた (つづき)

お  
願  
い

- お手入れのとき、換気扇を分解しないでください。羽根についたほこりは、ブラシなどで取り除いてください。
- モーターなどの電気部品は絶対に水に浸さないでください。
- プラスチック部品や塗料面の掃除には、シンナー・ベンジン・灯油・ガソリン・ベンゾール・アルコールなどを使用しないでください。
- プラスチック部品は 60℃以上の熱湯をかけたり、熱湯に浸したりしないでください。変形、破損の原因になります。
- 定期的（3 カ月ごと）に、必ず電源コードや電源プラグを点検してください。  
電源コードや電源プラグは、いたんだまま使いますとやけど・感電・火災などの原因となります。



## 臭突の建てかた

臭突をお建てになるときは次のことに注意してください。

1. 使用する臭突は、下記の適合臭突をお選びください。

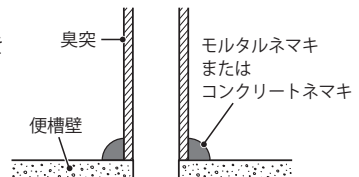
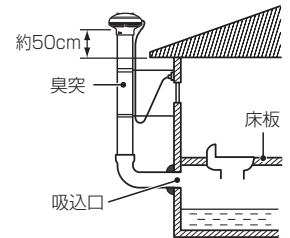
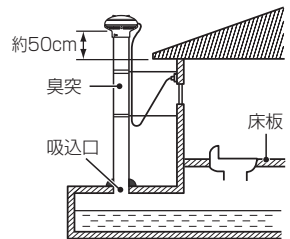
形 名	適 合 臭 突	
	硬質塩化ビニール管 (JIS K 6741)	石綿セメント円筒 (JIS A 5405)
VT-12SA	VP75 VP100 ( 外径89mm～ VU75 VU100 外径114mmのもの )	3.5番 4番
VT-12DA	VP75 VP100 VP125 ( 外径89mm～ VU75 VU100 VU125 外径140mmのもの )	3.5番 4番 4.5番

2. 便槽の吸込口を床面より下へ設置しなければ効果がありませんので、特に吸込口の位置にはご注意ください。

3. 臭突の高さは軒先から 50cm ぐらい高くしてください。
  - ・臭突の高さが低いと窓から臭気が入り込んだり、通行人に迷惑をかけたりします。
  - ・臭突を継ぐ場合、継手金具などにより確実に接続してください。

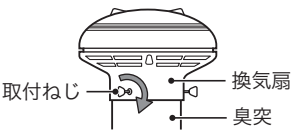
4. 臭突は支持金具により壁・軒先に確実に固定してください。

5. 臭突の最下部はモルタルまたはコンクリートで基礎固めをしてください。

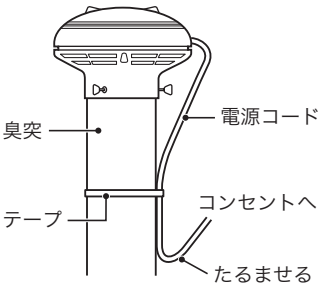


# 取り付けかた

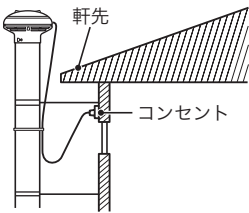
1 臭突の先端に換気扇をのせ、取付ねじ（3本）を均等に締め付けて固定します。



2 電源コードをコンセントに引き込むときは、テープなどで図のようにたるませて、雨水が切れるように取り付けてください。



3 コンセントは専用コンセント（単相100V 50/60Hz）を、軒下などの雨のかかる恐れのないところに設けてください。



4 電源スイッチは入室前に操作できる位置を選んで、壁取り付けのスイッチを取り付けます。

5 電源プラグを専用コンセントに差し込みます。

- お願い
- 臭突はヒビ割れしたり、切り口の悪いものは使用しないでください。
  - 電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。

# 仕様

電圧100V（50/60Hz共用）

形 名	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質 量 (Kg)
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VT-12SA	4.5	5.5	76	76	40	39.5	1.3
VT-12DA	8.5	9.5	102	102	42	42	1.4

●消費電力、風量（静圧0Pa時）、騒音の値はJIS C-9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.



# 修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝エアコン空調換気ご相談センター

お電話・FAXをいただく際には、番号をお確かめのうえ  
おかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル

トウシバ

**0120-1048-00**

修理受付時間：9:00～20:00（年中無休）

相談受付時間：月～金 9:00～18:00

携帯電話・PHSなど 03-5326-5038（通話料：有料）

FAX 0947-32-8018（通信料：有料）

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

### 修理を依頼されるときは

### 出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切り、お買い上げの販売店にご連絡ください。

#### ご連絡していただきたい内容

品 名	換気扇（トレコン・先端形）
形 名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も含わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買い上げ店名 ☎（ ） ー

#### 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

### 補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造切後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

#### ●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中 止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。

点検・修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

日本キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原 336 番地